



難民を助ける会チャリティコンサート

ベートーベンの弦楽四重奏

PROGRAM 第1番 へ長調 Op.18 - 1
 第4番 ハ短調 Op.18 - 4
 第10番 変ホ長調 Op.74 「ハープ」

フリーゲルカルテット結成に寄せて

「フリーゲルカルテット」と名付けた私達のカルテットはベートーベンの弦楽四重奏全曲を弾きたいという強い思いから生まれました。フリーゲルとはドイツ語で「翼」を意味します。第九交響曲のシラーの詩の中にも「汝の柔らかい翼のもとにみな兄弟になる」と使われている言葉です。ベートーベンの弦楽四重奏は、とても機知に富み冗談の大好きだった彼の若い個性あふれる初期の6曲、創作意欲に満ち溢れたシンフォニックで壮大な中期の5曲、そして果たして人間が到達できるのかと思う天衣無縫で壮絶な世界を書いた晩年の後期の5曲の全16曲からなります。フランス革命後の動乱のヨーロッパの中でベートーベンが歩んだ人生は、苦悩に満ちた厳しいものでしたが、それに敢然と向かっていった彼の音楽からは強い生命力と深い精神性を学び取れます。弦楽四重奏という極めて凝縮された表現手段で聴くベートーベンの人類へのメッセージを、より多くの方々と分かち合いたいというのが私達の大きな願いでしたが、この度、AAR Japan「難民を助ける会」と共に、ベートーベン弦楽四重奏全曲演奏会を開催できる運びとなりました。今後、2、3年に渡り、ベートーベンの巨峰に挑みたいと思います。(岩田恵子)



岩田恵子

Violin

桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学を卒業。篠崎功子氏、石井志郎子氏、堀正文氏に師事。タンブルウッド、パンフなどの音楽祭に参加。1983年ビエール・マイヤー賞を受賞。1988年オランダに渡りヘルマン・クレバース氏に師事。1992年ロイヤル・コンセルトヘボ管弦楽団に入団、第1ヴァイオリン奏者を務め現在に至る。2012年には美智子皇后陛下の御臨席を仰ぎ、サントリーホールでヴァイオリストの今井信子氏とモーツァルトの二重協奏曲を共演。室内楽、ソロでも活動中。



大森悠貴

Viola

第24回全日本クラシック音楽コンクール名古屋大会優秀賞並びに全国大会入選。第16回20回大阪国際コンクールファイナル入選。第70回東京国際芸術協会新人演奏会に出演。モーツァルト音楽大学夏期講習会に参加し、Thomas Riehl氏のマスタークラスを受講。認定NPO法人トリトンアーツネットワーク2019年度アウトリーチセミナー受講生。これまでにWilfried Strehle氏のヴァイオラマスタークラスを受講。ヴァイオリンを原田幸一郎、神谷美千子、西和田ゆう、加藤二葉の各氏に、室内楽を磯村和英、池田菊衛、藤原浜雄、藤井一興、石島正博、鶴岡紫織子、加藤知子、木野雅之、長谷川陽子、鈴木康浩の各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部を経て現在桐朋学園大学音楽研究科修士2年に在学しヴィオラを磯村和英氏に師事。



ビルマン聡平

Violin

3歳よりヴァイオリンを始める。東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。同大学を経て、ローザンヌ高等音楽院卒業。同大学院修士課程修了。ローザンヌ(スイス)において Sinfonietta de Lausanne のアカデミー課程修了。8歳で京都音楽コンクール金賞奨励賞。全日本学生音楽コンクール(中学の部)第3位入賞。日本演奏家コンクール優勝。YBP国際コンクール優勝。大阪国際コンクール第3位入賞。墨田トリフォニーホール、八王子オリーブホール、オペラシティ、日野市棟瓦ホール等でソロコンサートを開催し、好評を博す。ソリストとして、故田中千香士氏指揮のレボリューションアンサンブル、矢野正浩氏 指揮 Grand Gala Orchestra OSAKA、Alexander Mayer 指揮の Sinfonietta de Lausanne 等と共演。ビエール・アモイアル氏率いる Camerata de Lausanne のメンバーとして、ローザンヌ、モスクワ、イスタンブール、パリ等ヨーロッパ各地において演奏会、ツアーを行う。その他にもソロコンサートや室内楽、コンサートマスターとしてなど、多数のコンサートに出演している。これまでに山本彰、工藤千博、澤和樹、清水高師、ビエール・アモイアル各氏に師事。ザハール・ブロン、ジョルジュ・バウク、イヴリー・ギトリス各氏のマスタークラス受講。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団2ndヴァイオリン首席奏者。



植木昭雄

Cello

6歳よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科(共学)、桐朋学園大学、リヨン国立高等音楽院、インディアナ大学でチェロを学ぶ。日本室内楽コンクール入賞、日本音楽コンクールチェロ部門入選。ソニー音楽芸術振興会より第一回斎藤秀雄メモリアル基金賞受賞。ソロ、室内楽を中心に、新日本フィルハーモニー交響楽団などのオーケストラの公演にも客演首席として出演している。サイトウキネン・オーケストラ、室内アンサンブル「ラ・ストラヴァガンツァ東京」、加古隆カルテットのメンバーとしても活躍中。これまでにチェロを松波恵子、イヴァン・シフォロー、堤剛の各氏に師事。室内楽を原田幸一郎、ラヴェル・カルテット、練木繁夫の各氏に師事。植木昭雄〜ラファマニノフ チェロ・ソナタ、The Short Story from Daddyの2枚のアルバムをリリース。

FAXによるチケットのお申し込みをご希望の方は、下記お申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、切り取らずにそのままお送りください。

FAX 03-5423-4450 ※送料・手数料として1回のご注文につき500円が別途かかります。



特定非営利活動法人 難民を助ける会
 〒141-0021 東京都品川区
 上大崎2-12-2 ミズビル7F
 TEL:03-5423-4511 FAX:03-5423-4450
 URL: <http://www.aarjapan.gr.jp/>

難民を助ける会チャリティコンサート 『ベートーベンの弦楽四重奏』

ふりがな	電話	<input type="checkbox"/> ご自宅	<input type="checkbox"/> 勤務先
氏名			
住所 〒	<input type="checkbox"/> ご自宅	<input type="checkbox"/> 勤務先	FAX <input type="checkbox"/> ご自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先
e-mail	希望枚数		
	指定席(4,000円)	枚	

アンケート このコンサートをごどちらでお知りになりましたか?

<input type="checkbox"/> コンサート会場で(会場:)	<input type="checkbox"/> AARからの案内
<input type="checkbox"/> AARホームページ	<input type="checkbox"/> その他()

[個人情報について] ご記入いただいた情報は、AARの活動やイベントのご案内等をお送りするためにのみ利用させていただきます。